

インフラ整備70年 講演会(第63回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

戦後 負の遺産を国民の幸せの空間に

～国営昭和記念公園など国が整備する公園の話～

<講演内容>

戦後 負の遺産を公園に

国営公園の整備—国営昭和記念公園を事例として 公園ができるまで—
国営昭和記念公園の知られざる取組と事業効果・課題について
国が整備する公園事業の評価及び今後の展望(総括)

<講演者>

舟引敏明 宮城大学名誉教授、(一社)公園財団理事長

大橋謙一 元国土交通省国営昭和記念公園事務所長

田中希依 (公財)2027国際園芸博覧会協会 企画調整部調整課長

前国土交通省国営昭和記念公園事務所 調査設計課長

涌井雅之 東京都市大学特別教授、GREEN×EXPOラボチエアパーソン

<コーディネーター>

棚野良明 (公財)都市緑化機構専務理事



写真提供:国営昭和記念公園事務所
中央:多くの人々が憩うみんなの原っぱ
右上:旧米軍司令部の解体
右下:市民参加により再生された
こもれびの丘の雑木林
(いずれも国営昭和記念公園)

2025年 10月15日 (水)

講演会:15:00～17:00

場 所:(一社)建設コンサルタンツ協会会議室より配信

定員: WEB 1000名

主催:(一社)建設コンサルタンツ協会 後援:(公社)土木学会

今日多くの人々が訪れる国営昭和記念公園や国営ひたち海浜公園。そして、国営沖縄記念公園の首里城や美ら海水族館。我が国の未来に向けて引き継がれるべき貴重な社会資本となっている。あまり知られていないが、すべて、国が自ら整備した公園であり、基地跡地など戦争で残された負の遺産を戦後平和利用に転換したものとも言える。一方で、大規模な公園の整備は、道路、給電給排水工事など一つのまちを創る事業とも言え、それだけに関係機関との調整など先人の多くの労苦の上に整備されてきている。本講演は、戦後、国が整備する公園の歴史を紹介するとともに、国営昭和記念公園を例として、開園に至るまでの経緯、そして、国の政策の実現の場として行われてきた先導的な取組みを紹介する。併せて、戦後、国が自ら整備してきた公園が国民生活に何をもたらしてきたかを総括する。

(本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております)

インフラ整備70年講演会(第63回)

戦後 負の遺産を国民の幸せの空間に ～国営昭和記念公園など国が整備する公園の話～

《講演者》

舟引敏明 宮城大学名誉教授、(一社)公園財団理事長

大橋謙一 元国土交通省国営昭和記念公園事務所長

田中希依 (公財)2027国際園芸博覧会協会 企画調整部調整課長

前国土交通省国営昭和記念公園事務所 調査設計課長

涌井雅之 東京都市大学特別教授、GREEN×EXPOラボチェアパーソン

《コーディネーター》

棚野良明 (公財)都市緑化機構専務理事

講演会 申し込み方法（変更がありますのでご注意ください）

- WEB（講演会無料）どなたでも申し込みできます。
- お申し込みは協会HP（<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>）よりお願いします。

【注意事項】

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点で締め切りとなります。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 申込時の個人情報はインフラ整備70年講演会に関する事項のみに使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等のご遠慮頂きますようお願いいたします。

<WEB配信について>

- 申込完了者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の前日までに送付させていただきます。
- 受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください（複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います）

問合せ先 E-mail：infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざまな形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、（一社）建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、（一社）建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演概要資料及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の概要資料は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定> 第64回講演会 2025年11月27日(木) 15:00～17:00

沖縄県立博物館・美術館 講堂（会場・WEBのハイブリット形式）

テーマ：那覇空港 及び ゆいレール の整備と役割 ～沖縄経済の発展を支えるインフラと今後の展望～

講演者予定：山田哲也 内閣府沖縄総合事務局 次長（開発建設）

池田龍彦 横浜国立大学名誉教授、元沖縄総合事務局開発建設部長

前川智宏 沖縄都市モノレール株式会社 常務取締役

榊原正人 株式会社トーニチコンサルタント 主任

（他講演者調整中）